

# ひたちアジア

第41号

2011年(平成23年)10月

発行：ひたちとアジアの文化交流をすすめる会 広報部会

事業部会の企画“バスで行くアジア文化めぐり「ネパールフェスティバル」見学ツアー”は会員38名の参加により、9月18日開催されました。

幸い天気にも恵まれ、会場の代々木公園は日よけがないと暑いぐらいの陽気でした。まず驚いたのは、入口に堂々と掲げられていたベトナムフェスティバルの看板です。「ネパールフェスティバル」に来たはずなのにベトナムフェスティバル?!と事務局としては焦ってしまいました。当初5月に予定されていたそうですが、東日本大震災の影響で延期に



ネパール民芸品

なり同時開催されたということで、より一層国際色豊かな雰囲気を感じられました。NHKホールに隣接したけやき並木通りが会場となって、織物に刺しゅうがしてある手芸品、カレーや鶏肉の串刺し、その他にもネパール料理が何種類もあり、スパイスの香りや、呼び込みの掛け声で屋台一帯は大変賑わっていました。

フェスティバルの主催である海外在住ネパール人協会(NRN JAPAN)のテントに立ち寄ってみると、にこやかにアンケートを求められ、それに答えるとプレゼントがもらえる



販売風景

とのこと。アンケートは5問で

①エベレストはどの国にありますか?(ネパール)

②お釈迦様がお生まれになった国は?(ネパール)

③ネパールにはいくつの言語が話されていますか?

(51以上) ④ネパールにはいくつの少数民族が存在していますか?

(51以上) ⑤ネパールを訪れたことはありますか?

すべて答えるとお釈迦様がお生まれになった建物の写真やネパールの観光案内や地図をいただくことができました。お釈迦様がお生まれになったという【BIRTH PLACE OF LORD BUDDHA】の写真は神秘的

## ネパールフェスティバル 見学ツアー 開催



会場風景

でとても美しい場所でした。

今年ネパール観光年ということで、ネパールと友好親善を深めるために11月に行われる「第9回ひたち国際文化まつり」では、会員によるネパール訪問の写真展示やラスワリ(ウシノタマゴ)というお菓子を作って来場者に食べていただく予定です。今回のフェスティバルを通してネパールをより身近に感じることができました。みんなで訪れてみたいですね。



舞台上



ネパール料理

(事務局松本)

## 平成23年度総会と講演会 7月2日 開催される

「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」の総会は、例年3月に行われていますが、今年は3・11の東日本大震災によって、日立シビックセンターの諸設備などに、少なからずダメージを受け、復旧を待たねばならなかったため、2ヶ月遅れの7月2日(土)に開催されました。

当日は総会・講演会・懇親会の順で午後1時30分から午後5時45分まで、5階の各会議室を使って行われ、合計110人の参加を頂き盛会のうちに終わりました。

総会では平成22年度の事業が事業部会、広報部会と事務局から報告されました。

次に当会の活動が5年・3年・3年・3年と4期続いて来て、今年で15年目、新たに5期に入るので役員の変更を行いました。会長は森紀生氏、相談役は森秀男氏が続投と

なり、副会長には、これまで広報部会の活動に力を発揮してくれている小澤紀夫氏が決まりました。

講演会は、文教大学講師の金榮愛氏から「韓国の文化と衣食住」というお話がありました。民族・言語・文字(ハングル文字=表音文字)・国名の変化・政治制度・主要産業・教育制度・衣食住等々を流暢な日本語と笑いを交えたお話に出席者は大満足、予定の1時間半は、あっという間に過ぎました。また改めて、お話の続きを聴きたいというのが、皆さんの意見でした。別の機会を設けて、もう一度講演会をお願いできたらいいと思います。

この後の懇親会でも、韓国を訪れた方々が、金先生を取り囲んで、記念撮影や韓国の話に花が咲いて制限時間?オーバーになりました。

最後に3・11東日本大震災の復興が、一日も早くなることを

出席者全員で祈って散会しました。



金榮愛氏の講演会の様子



### ネパールフェスティバルに参加して思うこと



9月18日「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」の研修と親睦を兼ねて東京代々木公園の「ネパールフェスティバル」と上野の東京国立博物館の「空海と密教美術展」に行ってきた。今回私もネパールに特に興味がありましたので、参加させていただきました。

日本とネパールとの交流は、今年で48年の歴史があります。

ネパールの人口は約2,500万人、国花はシャクナゲ、ヒマラヤの雄大さは格別で、標高8,000m



ネパール料理を体験

超の山が8峰もある観光立国として世界に知られています。

日立では私も関わっている海外支援事業の一環として、ビックハート活動を通じて、学校関係者

はじめ市民の方々の支援によって、2001年にネパールのムーレ村に500人規模の学校を建設しました。学校は2,600mの高地にあり、小中高一貫校で、ニガレ校といいます。

その後この学校を通じてネパールとの友好が続いています。

その後訪れた「空海と密教美術展」は、展示品の98.9%が国宝重文であり、1,200年前の文化の高さは、まさに圧巻でした。各地に点在する遺産を一堂に集めた展示で、時間が若干不足したのは残念でした。



東京国立博物館前で参加者一同

大変な猛暑と人混みでしたが、事務局の計らいで予定通り、全員無事に帰路についたことに感謝申し上げます。

「ナマステ」  
瀬成田 高光



カンボジアで青年海外協力隊員として活躍中の浅水さんは、茨城大学在学中に「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」の活動にご協力いただいた方です。現地の様子をシリーズでお伝えしています。なお、この原稿は3/11の震災前にいただいたものです。

## ～ 卒業生をたずねて ～

私は、1月上旬に任期を終えて帰国する予定でしたが、半年間任期を延長することになりました。そのため、カンボジア通信もあと2号分追加で寄稿させていただきますが、どうぞよろしくお付き合いいただければと思います。

「国際協力をする」と言っても様々な援助の仕方があります。私はボランティアとして何ができるのかを二年間考えながら過ごしてきました。その答えが出たというわけではありませんが、私なりに考えたことは、単にお金や物を渡すのではなく、技術を伝えることで、現地の人々にやる気になってもらうことが大切だと思います。支援をするならば、日本と同じものを渡して、日本と同じように現地の人々をトレーニングすれば良いという意見もあります。しかしながら、私たちボランティアにできることは、私たちの活動を通して、自助努力を引き出すことだと思っています。

私は教員養成校で理科実験を紹介するという活動を行っています。私の学校を卒業した学生達には、実験を授業に取り込むことをしてもらいたいと思っています(ほとんどの中学校では授業に実験が取り込まれていないからです)。しかしながら、卒業生と話してみても分かったことなのですが、在学

中に比べて、教育に対する熱が冷めてしまっている学生も少なくありません。それは勤める学校にはほとんど予算が無く、実験を行うための材料を買うことができないからです。せっかく養成校で習ったことが現場で活かさないことはとてももったいないこと



塩ビ管で作った『てこ』を使っての実験

とです。また、授業に実験を取り入れること以外にも、学校のマネジメントが良くないということ、給料がとても低いこと(中学校の新任で一月6000円くらい)、養成校で習った新しい教授方法に対して、それを先輩の先生達が認めないといった風潮もあります。そのため、在学中にやる気があった学生ほどそのモチベーションが下がってしまっているのが現状です。

そのため、最近では地方の中学校(特に支援の手が行き届かない田舎を中心に)への実験巡回指導を行って、実験を授業に取り込むことへの理解を広める

活動を行っています。都市部ではない地方での活動はその成果がすぐには見えにくいものですが、5年後、10年後を見据えた援助もこれからは必要であると思います。あと残り半年ですべての学校を巡回することはできませんが、カンボジアの理科教育が良くなるような種まきをするのは今まさにこの時期だと思っています。

蒔いた種がきっと将来、カンボジア人の手によって発芽させてもらえるかと信じています。



中学生に対しての実験指導

情報コーナー

初春落語会

と き 平成24年1月21日(土)

開場 13:30 開演 14:00

ところ 日立シビックセンター多用途ホール

出演 初音家左橋  
カンジヤマ・マイム  
立川談幸  
初音家左吉

木戸銭 2,000円《好評発売中》



初音家左橋



カンジヤマ・マイム

【チケットに関するお問い合わせ】 日立シビックセンター1階チケットカウンター TEL 0294-24-7720

関連団体のイベント・活動を紹介するコーナー

主催	タイトル	日時	場所	問い合わせ先
日立市 日中友好協会	史跡訪問「水戸徳川家墓所瑞 竜山・西山荘・徳川ミュージアム」	11月3日(木)10:00	常陸太田市他	090-2531-5444(白土)
フレンドリー あんず	あんずの年忘れ会	12月11日 12:00	会瀬交流センター	0294-21-4150(福地)
	日本語教室	毎週火曜日 19:00 金曜日 14:00	(火)女性センター (金)教育プラザ	0294-25-3728(反町) 0294-42-8176(金岡)
国際交流 ボランティアネット ワークさくら	日本語教室	毎週木曜日 10:00 土曜日 10:00	(木)教育プラザ (土)女性センター	0294-21-5849(横田)
日立ユネスコ 協会	伝承味噌造り	12月17日(土)13:00	川尻町蛭田講師宅	0294-35-6034(藤原)
ガールスカウト 10団	クリスマス会	12月	萬春園	0294-23-3156(小貫)

活動記録

(2011.1.1~9.30)

- ◆活動推進部会(メンバー定例会)  
7/22、8/18、9/26
- ◆広報部会 6/19、8/4、9/30
- ◆ひたち国際文化まつり実行委員会  
7/29、9/2、9/28

編集後記

今年は3.11の東日本大震災と、それによる福島第一原子力発電所の被災、更に昨年の夏に輪をかけた猛暑、また日本列島に永く滞留した二つの台風の影響などなど、わが茨城県も各所で大きな被害を受けました。これらのことは「ひたちとアジア」の活動にも、少なからずダメージとなりました。こんな暗いニュースが多い中であって「なでしこジャパン」の大活躍には、日本国中が沸きかえりました。私達も会員の皆様の力を結集して、日立から元気な輪を広げていきましょう。(森 記)

ひたちとアジアの文化交流をすすめる会 ホームページ <http://www.civic.jp/hitachi-asia/>

連絡・問い合わせ・感想・入会希望等は、日立シビックセンター内「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」事務局まで

TEL 0294(24)7711 FAX 0294(24)7970 E-Mail [salon@civic.jp](mailto:salon@civic.jp)